

原子力速報

第 1 号

(科学技術庁原子力局)
1956.7.20

1. ベルギー・アメリカ間の新協定 (1)
2. オランダ原子炉に 125000 ポンド援助 (3)
3. 英国原子力発電所の設置ブラッドウェルに決定 (3)

1. ベルギー・アメリカ間の新協定 (ファイナンシャル・タイムズ)
7 月 13 日

本日ワシントンにおいて締結されたベルギー・アメリカ間の新原子力協定のテキストは今夕発表された。協定によればベルギーは特別の原子力情報を与えられるとともに、さきに提案された原子力プール案たるユーラトムに対するアメリカの態度を明らかにしている。

さらにベルギーは 90% 濃縮ウラン 8 Kg を供与される。この量は、最近締結された改訂協定によつて他の諸国が供与される量より 2 Kg 多い。この濃縮ウランは、現在モールにある実験用原子炉に隣接して建設される 中性子束密度の高い材料実験炉 に使用される予定である。

協定によつて供与される 20% 濃縮燃料 の量にははつきり枠を設けていない。

c111-023-009

— 2 —

【使用済燃料】 また協定によれば使用済燃料は原子力委員会の再生機関 (regeneration facilities) の許可を条件としてベルギー自身で再処理されうることを規定している。

新協定によつてベルギーがアメリカから入手する情報は従来制限されていたもの及び機密にわたる分野にまで及んでいる。これによりウランやトリウムの抽出、精練技術の情報も得られる 濃縮技術及びアイソトープ分離については情報を得られない。さらに実験研究用原子炉及び動力炉の設計、特性及び操作技術の情報も入手しうる。

この協定によつてベルギーに与えられた権利は前述のようにイギリスを除けば他の欧州諸国に与えられた権利よりも広範なものである。ベルギーが希望するならば、この協定による権利及び義務を" 国際統合機関" (an integrated group of nations) に移管することができる。

このことは、アメリカがベルギーに与えた機密情報が O . E . E . O . のような非統合機関 (a non-integrated organisation) へではなくユーラトムに移管されることを望んでいることを示している。

【厳重な規制】 ベルギーとアメリカとの協定に含まれている意義は、他の諸国間の協定と同様、与えられる情報は、平和目的にのみ利用されるということである。A . E . G によつて供与される濃縮燃料は、平和利用に限定されるという厳密な規定が設けられている。

当地の消息筋によれば、フランスが原爆製造を今後とも主張し続ける^が、~~と~~アメリカの原子力情報がもれるのではないかという点も気づかわれている。

2. オランダ原子炉に125,000ポンド援助 (ファイナンシャル・タイムズ
7月3日)

米国政府は、オランダの実験用原子炉建設費用に350,000ドル(125,000ポンド)援助することを決定した。政府、産業界及び科学研究機関が関与している原子炉センターは原子炉建設を American Car and Foundry Industries に委託した。この建設計画の総費用は約300万ドル(110万ポンド)に達する。アメリカはさらに濃縮ウランを供与する援助も行うであろう。原子炉は3年以内に完成する予定である。

3. 英国原子力発電所の設置ブラッドウエルに決定

(ファイナンシャル・タイムズ)
7月11日

中央電力庁は昨日、エセックス州ブラッドウエルに建設計画中の原子力発電所は、燃料、動力相により建設が許可されたと発表した。電力庁の発電所建設申請は、4月の地方との協議の主要議題であつた。このブラッドウエル発電所は、事業用電力供給のために特に設計された最初の大原子力発電所となりまた1955年2月の政府白書が建設を明らかにした12発電所のうち最初のものとなろう。発電所は、発電出力総計20万KWのターボ発電機と炭酸ガス冷却、黒鉛減速炉2基をそなえる予定である。

発電所の設計及び建設細目決定のためには、競争入札が開かれ原子炉産業に進出した四つの製造業者グループの見積は10月までに行われる。

建設地での工事が遅滞しないように、道路建設を含む準備工事は直ちに着手される。発電所建設の落札者が1957年初頭に作業に着手しうよう期待されている。